

No. 53

3月定例会

平成30年5月23日発行

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果	3~4
市長所信表明・用語解説	5
代表質問	6~8
一般質問	9~12
委員会報告	13~15
議会活動日誌・編集後記	16

やまなし

市議会

だより

一般会計予算 188 億 8,000 万円など 49 案件を可決しました。



平成30年3月21日 西関東連絡道路開通式

3月定例会の概要

市長から提案された、条例改正、平成29年度一般会計補正予算、平成30年度一般会計予算など49件の審議を行いました。

議案第2号

山梨市工場立地法に基づく緑地面積率等に係る準則を定める条例について

雇用の創出や産業を振興する観点から、市内における企業立地や設備投資等を促す企業活動の支援として、工場立地法で規定する一定規模以上の工場の新設・増設の際に定められている緑地面積率等を緩和するため、条例を制定しようとするものです。

議案第7号

山梨市牧丘町総合会館設置及び管理条例の一部を改正する条例について

牧丘庁舎の複合施設化により、併設されている牧丘町総合会館の休館日においても職員が勤務しており、貸館業務等の対応が可能なことから、牧丘町総合会館の休館日を年末年始の12月28日から翌年の1月4日のみとするため、条例を一部改正しようとするものです。

議案第19号

平成29年度山梨市一般会計補正予算（第7号）

国の補正予算関連事業では、学校給食センター建設事業費4億2,390万円余、畑地帯総合整備事業経費7,750万円、公園長寿命化経費6,200万円などを計上しました。決算体制に向けた事業費の見直しとして、障害者福祉費300万円、障害者自立支援費401万円余、生活保護扶助費5,500万円、予防費554万円余、健康増進事業費479万円余、塵芥処理費3,085万円余の追加及び決算体制に向けての事業費の見直しによる減額などです。

議案第30号

平成30年度山梨市一般会計予算

総額188億8,000万円の予算となっており、歳入では、市税収入は総額37億7,734万円余を見込んでいます。また、地方交付税は総額52億円を見込みました。市債については、総額23億1,160万円となっており、歳出では、総務費が庁舎西館空調設備等改修事業の終了により、総額17億7,446万円余、民生費では、介護基盤整備の伸びに伴う繰出金や社会保障費の伸びを見込む中、介護基盤整備等事業の終了により、総額54億6,451万円、農林水産業費では、万力地区基盤整備事業や畑地帯総合整備事業などにより、総額6億1,426万円余、土木費では、山梨市駅南地域整備事業経費や、南反保地域整備事業などに政策的予算を計上しましたが、普通建設事業費の減少により総額36億8,281万円余などが主なものです。

議案第43号

東山梨環境衛生組合の解散について

東山梨環境衛生組合が平成30年3月31日をもって解散するにあたり、地方自治法第290条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

議案第44号

東山梨環境衛生組合の解散に伴う財産処分について

東山梨環境衛生組合が平成30年3月31日をもって解散するにあたり、同組合の財産処分について、地方自治法第290条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

平成30年3月定例会議案等審議結果

3月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成 反：原案に反対）

議案 番号	議案 件名	議員名														審議 結果	
		村田 浩	土屋 裕紀	根津 和博	萩原 弥香	清水 時保	深沢 敏彦	飯島 力男	古屋 弘和	三枝 正文	矢崎 和也	武井 寿幸	木内 健司	飯嶋 賢一	岩崎 友江		向山 輝
第1号	山梨市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第2号	山梨市工場立地法に基づく緑地面積率等に係る準則を定める条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第3号	山梨市まちづくり総合計画審議会条例等の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第4号	山梨市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第5号	山梨市税条例等の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第6号	山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第7号	山梨市牧丘町総合会館設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第8号	山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第9号	山梨市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第10号	山梨市戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第11号	山梨市事業所設置奨励条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第12号	山梨市都市公園設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第13号	山梨市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第14号	山梨市個人情報保護条例及び山梨市情報公開条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第15号	山梨市食育推進会議条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第16号	山梨市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第17号	山梨市企業立地促進産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第18号	山梨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第19号	平成29年度山梨市一般会計補正予算（第7号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第20号	平成29年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第21号	平成29年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第22号	平成29年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第23号	平成29年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第4号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第24号	平成29年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第25号	平成29年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

議案 番号	議案 件名	議員名														審議 結果	
		村田 浩	土屋 裕紀	根津 和博	萩原 弥香	清水 時保	深沢 敏彦	飯島 力男	古屋 弘和	三枝 正文	矢崎 和也	武井 寿幸	木内 健司	飯嶋 賢一	岩崎 友江		向山 輝
第26号	平成29年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第27号	平成29年度山梨市水道事業会計補正予算（第4号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第28号	平成29年度山梨市病院事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第29号	平成29年度山梨市下水道事業会計補正予算（第4号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第30号	平成30年度山梨市一般会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第31号	平成30年度山梨市国民健康保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第32号	平成30年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第33号	平成30年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第34号	平成30年度山梨市浄化槽事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第35号	平成30年度山梨市介護保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第36号	平成30年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第37号	平成30年度山梨市簡易水道事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第38号	平成30年度山梨市活性化事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第39号	平成30年度山梨市水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第40号	平成30年度山梨市病院事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第41号	平成30年度山梨市下水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第42号	山梨市道の路線認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第43号	東山梨環境衛生組合の解散について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第44号	東山梨環境衛生組合の解散に伴う財産処分について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第45号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
諮問 第1号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	適任と 認めると
山議案 第1号	山梨市議会委員会条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
山議案 第2号	議長不信任決議について	—	賛	賛	賛	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	反	可決
請願 第2号	山梨市立笛川中学校断髪事件の学校事故調査の請願	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	採択

※山議案第2号は、村田副議長が議長の職務を行ったため採決に加わりません。

高木市長の所信表明（3月定例会）

おもな事業の報告

●西関東連絡道路若手ランプ供用開始

西関東連絡道路は、市街地での渋滞緩和、甲府市へのアクセス時間の短縮のほか、観光面でも重要な道路であり、早期の供用開始が待ち望まれていたが、3月21日に八幡南ランプから若手ランプの間、1.6kmが共用開始となる。当日は、午前10時から石原なち子体育館を会場に、山梨県知事、県関係国会議員をはじめ関係者約300名が招待され、記念式典が開催される。

●立地適正化計画策定及びマスタープラン見直し

急激な人口減少と高齢化を背景として、医療・福祉施設、商業施設や住居がまとまって立地し、高齢者をはじめとする住民が公共交通により、これら生活利便施設等にアクセスできるなど都市全体の構造を見直し、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の計画を構築する立地適正化計画を昨年度より策定している。

本年度、誘導の方向性を国・県と協議し、平成30年度の完成を目指す。また、市のまちづくりの方針として平成19年に策定した「山梨市都市計画マスタープラン」についても10年が経過するので、立地適正化計画の策定と共に見直しを進めていく。

●南反保地域整備事業

本年度実施した、土地所有者の方を対象に行った、アンケート結果報告会において説明した今後の事業

スケジュールに基づき、平成30年度は、南反保地域のまちづくりについて関係者の皆様と一緒に組織する準備会を立ち上げる計画である。

その準備会を中心に、現地調査や整備手法の検討などの勉強会を開催し、継続的に関係者の皆様と協働でまちづくりを検討していきたいと考えている。

●市民総合体育館トレーニングルーム等の整備

現在の市民総合体育館トレーニングルームは、設備・機器の老朽化及び、機器の不足が生じており、一般の方の利用において十分な機能を満たしていない状況である。

今回のオリンピック事前合宿誘致に伴い、ドイツウエイトリフティングチームからも施設整備を要望されていることから、体育館西側の一部を増築し、約300㎡の施設に有酸素及び、筋力トレーニングマシン、ウエイトリフティング器具を含む機器の充実を図る。

また、現在のトレーニングルームは、体力測定・ヨガ・ダンス・エアロビクスなどに使用できる多目的のルームとして改造及び武道館の天井改修工事などを併せて行い、より一層市民の皆様の健康維持・体力向上につながる施設となるよう整備していく。

議会用語解説

～議会だより第53号に使用されている用語を解説します～

用語	解説
定例会	定期的に招集される議会のことです。山梨市議会の定例会の回数は年4回(3月、6月、9月、12月)と定められています。
議案	議会の議決を必要とする市長または議員、委員会が議長に提出する案件のことです。条例の制定、改正、廃止、予算の決定、決算の認定などの案件があります。
一般会計	特別会計、企業会計以外の全ての基本となる歳入歳出を計上した会計のことをいいます。
付託	議会の議決を要する事件について、議会の議決に先立って詳しく検討を加えるために、所管の常任委員会、特別委員会に審査を委託することをいいます。
請願	国または地方公共団体等に一定の措置をとるよう（または、とらないよう）希望する制度で議員の紹介により文書を提出することです。提出された請願書は委員会で審査したうえで、本会議で採択か不採択かを決定します。



問 平成30年度一般会計予算及び主要事業の概要について

①どこに力点をおいて予算編成を行ったのか。また、主要事業及び新規事業の内容を伺いたい。②第2次まちづくり総合計画・中期計画と中期財政計画との整合性が図られているのか伺いたい。③短期的な事業と中長期的事業をどのような優先度で行ったのか伺いたい。④新たな財源確保へ向けた具体的な取り組みを伺いたい。

市長 高木晴雄

答

①第二次山梨市まちづくり総合計画で掲げる5つのビジョンと、中期計画で掲げられている課題解決に向けた方策及び、市長の掲げた7つの政策ビジョン実現のために予算編成を行った。継続的な主要事業は、山梨市駅南地域整備事業、山梨落合

正徳寺線第二工区改築事業、小原東・東後屋敷線第二期事業などで、新規の主要事業はIoTの活用等によるスマート農業基盤の構築事業、南反保地域整備事業、市民体育館トレーニングルーム整備・武道館改修事業などである。②主要事業計画に基づき予算編成しているため、整合性は図られている。③まちづくり総合計画及び総合戦略を踏まえ、将来の財政収支等を総合的に考慮し優先度を図っている。④魅力ある観光地づくり、企業立地の促進等を図り、自主財源の確保に努める。

問 GAP認証によるブランド力向上推進について

①本市で認証を支援するのは、やまなしGAP認証制度が対象なのか伺いたい。②生産者の負担が増えることが考えられるが支援策を伺いたい。③現在と比較して、利益が上がるどのような取り組みを目標に支援するのか伺いたい。

市長 高木晴雄

答

①県が創設したやまなしGAP認証制度を支援する。②県農政部や果樹試験場、及びJAと連携し、認証取得へ向けた農家の積極的な取り組みを支援す

る。③農産物の信頼性の向上、見えない価値の見える化に努め、本市農産物のブランド力や付加価値の更なる向上に努める。

問 山梨保育園・山梨学童クラブへのアクセス道路及び駐車場の確保について

①山梨保育園に駐車場の整備を要望するが市の考えを伺いたい。②山梨学童クラブへの進入路は道幅が狭く通り抜けができないため、新たに落合正徳寺線からのアクセス道路の設置を要望するがいかがか。

市長 高木晴雄

答

①平成30年度中に、隣接する山梨小学校の職員駐車場の空きスペースの借用や、私有地の借用に取り組み対応していく。②児童センターと学童クラブ利用者の利便性を重視し、早急に解決策を見出していく。なお、平成30年度中には、児童センター前の池、せぎを埋め立てて駐車スペースを確保し、保護者の負担軽減を図る。

問 学童クラブの待機児童対策について

①本市の待機児童の現状と対策について伺いたい。②学童クラブ指導員の確保対策について伺いたい。子育て支援課長 萩原双葉

子育て支援課長 萩原双葉

答

①平成30年度は6ヶ所の学童クラブにおいて、約50

人を超える待機児童が発生する見込みである。山梨学童クラブについては、一時的に山梨児童センターの集会室を利用して対応する予定である。将来的には、公民館改修後は一部屋を借用することで調整している。②広報やホームページ、ハローワークに掲載するなど募集に取り組み、本年度は7人採用している。今後も指導員確保に努める。

その他の質問

○山梨市の働き方改革について○住宅宿泊事業法施行に向けての本市の対策について○ドローンの導入について○山梨市のバス体系とオンデマンド交通について○ふるさと納税について○プログラミング教育について



▲山梨児童センター

※ IoT：あらゆる物がインターネットを通してつながることによって実現する新たなサービスのこと
 ※ GAP：農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのこと



問 職員不正採用事件の解決に向けて

①解決の心構えとして、市民感情に最大の配慮を求めたいかがが。②不採用となった被害者に対し、最大の配慮が必要と考えるがいかがが。③採用に関わった職員は、本人自らが潔く出処進退を決めるべきと考えるがいかがが。

市長 高木晴雄

答 ①内部調査委員会を開催し、関係者の聞き取り、関係書類の確認を行ってきた。今後は、裁判記録等により事実関係を確認し、全容を洗い出した上で、市民感情に配慮した厳正な対応をしたいと考える。②一次試験の改ざんを行った者が5名と判明したが、改ざんにより一次試験が不合格になった受験者はいない。今後は、二次試験について更に調査し、

問 郷土の偉人に学ぶ機会の創出について

①小澤博士の功績と研究の成果に、多くの方に触れていただき、市民の学ぶ場所として小澤記念館の創設を求めたいかがが。②旧市役所跡地にある記念碑の在り方について伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ①根津記念館、牧丘郷土館等で郷土の偉人を紹介するコーナーを設置し、小澤博士に関する展示を行っていきたくと考えて検討していく。

問 山梨市ふるさと振興機構について

①林業はどのような方向性になるのか伺いたい。②有害鳥獣対策について伺いたい。③県の施策との擦り合わせはどうなるのか伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ①現在、市内の林業従事者は四十数名という状況にある。本県の森林は、FSC森林管理認証を取得し、ここから生産される木材は、FSC認証材として加工品の商品価値が高いため、これらを参考に、本市の林業振興における二次産業にも注力していく。②都内の学生を対象とした農業体験事業の中で、実際の農作業を通して、鳥獣被害の実態を知ってもらうことで、狩猟免許の新規取得を推進し、被害防止に取り組みんでいく。③県との情報交換に力を入れ、相互に連携を図る。

問 学校教育の課題について

①教員の多忙化解消に向けた本市での取り組み計画と、学校閉庁日に対する見解を伺いたい。②平成30年度の英語教育に携わる教職員の配置と体制作りは十分なのか伺いたい。③学校給食センター稼働開始に併せて、市民及び各学校での見学会等の理解促進策の検討状況について伺いたい。④笛川小学校をモデルとしてのコミュニティスクール化目標の進捗状況について伺いたい。

教育長 市川今朝則

答 ①昨年4月に山梨市教員の多忙化対策検討委員会を立ち上げ、超過勤務の実態把握会議・調査の効率化等、多忙化の

改善計画に着手した。昨年12月の実態調査で確認された超過勤務の実態を、今後4年計画で解消に努めていく。本市の来年度の学校閉庁日は、5日間確保する方向で、児童生徒、保護者の理解を得たいと考える。②平成32年度から国の新学習指導要領により小学校5、6年生での英語が教科となるが、本市では前倒しで実施するため、本年度は日本人英語指導助手を増員、来年度は、外国語指導助手を増員し、体制の充実を図る。③見学会、試食会、食育理解を深める研修会等を企画し、大規模災害時の非常食提供拠点機能についても広く市民に発信していく。④笛川小学校では、学校運営協議会が設立され、保護者・住民参加型の学校運営が動き出した。今後は、笛川小学校の取り組み成果を検証するとともに、文部科学省のコミュニティスクール推進体制構築事業を活用し、保護者等の理解を深め、市内の全小中学校に拡充する方向で検討していきたいと考える。

その他の質問
○医療費低減
・健康増進に向けて



▲小澤博士墓提寺 (學徳院殿儀明日懿居士)

※ FSC : 木材を生産する世界の森林と、その森林から切り出された木材の流通や加工のプロセスを認証する国際機関のこと



問 平成30年度一般会計当初予算の規模と今後の財政見通しとその考え方について

①重点施策と予算の特徴を伺いたい。②中期財政見通しから見る普通建設事業費の伸びにより、積極型の予算編成と読めるが、来年度予算上程後の見通しに変化があるのか伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ①7つの政策ビジョン実現のための重点施策は、職員倫理観の醸成等を図る研修、山梨市駅南地域整備事業、小原東・東後屋敷線第2期事業、健康教室や特定健診事業、子供の学習支援事業の拡充、消防施設整備事業、鳥獣害対策事業や土地改良事業、IoTの活用等によるスマート農業基盤の構築等であり、あらゆる分野に目を向けた事業を推進する

ので積極型の予算編成となつている。②主要事業計画に基づき予算編成しているため、中期財政見通しとは整合が図られている。

問 管理部門3課再編の基本的な考え方について

①再編される課が行う役割について伺いたい。②市役所全体の組織の在り方について伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ①職員不正採用事件を受け信頼回復は急務であり、倫理観の醸成と信頼回復に努める必要がある。内部管理を強化する経営人事課、スピード感を持ち施策に取り組む政策秘書課、まちづくり事業を企画し、推進する企画財政課の3課に再編した。②ワンストップ型の市民目線で、わかりやすく風通しの良い、組織機構に再編できるよう検討する。

問 学校給食センター建設に係る事業スケジュールと今後の管理体制について

①建設スケジュールと供用開始時期について伺いたい。②施設完成後の運営、管理体制について伺いたい。③新設される学校給食センター担当の管理体制について伺いたい。

教育長 市川今朝則

答 ①建設工事は、本年3月末で建築・機械・電気工事は9割方、厨房機器設置工事は6割方完成する。外構工事は7月末までに完成させ、各学校のプラットフォーム改修を夏休み中に行う。調理業務と配送業務は来年度2学期より稼働する。②4つの部会を設け運営、管理体制について学校や保護者の意見を踏まえ最終的な詰めをしている。③学校給食センターに担当リーダーを常駐させ、責任の明確化を図り、食材等の調達、調理業務等に適切・迅速に対応する。

問 山梨市教育情報化推進計画に基づく平成30年度のICT教育推進に関する具体的な取り組み及び特別支援学級に対する特別支援員等の増員強化について

①ICT教育の具体的な進め方について伺いたい。②特別支援員の増員体制について伺いたい。

教育長 市川今朝則

答 ①笛川小をICT教育研究指定校とし、本年度、学習支援システム及び校務支援システムの活用の実践に着手した。平成30年度は笛川中を研究指定校とし、タブレット、電子黒板の導入、無線LANの構築を行い、学習支援システムを活用した実践を始める。さらに、県が事業主体と

なる統合型公務支援システムを平成32年度から実施を検討しており、小学校の生徒の情報ややりとりが一元的に可能となるので詳細を把握する中で導入について判断する。②正規の教員以外に加配教員が本市全体で24名配置されている。さらに、学習支援スタッフ配置事業が文部科学省の補助金を受け認められたので活用も図り、支援の充実を目指す。

＜その他の質問＞

○水道料金改定後の平成30年度水道事業会計当初予算について○オリンピック事前合宿誘致に関する平成30年度の取り組みについて○山梨市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画の改正点と保険料見込み額の試算について○下水道料金改定の見込みと実施スケジュールについて○国民健康保険制度に伴い示された納付金の納付に伴う本市の国民健康保険税の改定について○山梨市空き家等対策計画策定に関する進捗状況と特定空き家指定後の市の対応と方針について○東京一極集中に伴う人口減少社会に対する本市の対策について○観光課が所管する市営温泉について



▲笛川小学校

※ ICT：情報通信技術のことでITとほぼ同義の意味を持つ
※無線LAN：有線ケーブルを使わず、電波や赤外線などを利用してネットワーク通信を行う形態のLANのこと

一般質問



清水時保 議員

日本共産党

問 住宅リフォーム助成制度の更なる拡充を

①平成29年度の利用状況、件数、助成金額を伺いたい。②平成30年度以降の制度の延長を望むかがか。③助成金の引き上げを望むかがか。

市長 高木晴雄

答 ①平成29年度の利用実績は、2月末現在で33件、補助額300万円余、総工事費4,820万円余となっている。②来年度の利用実績も見る中で前向きに検討する。③財政状況も考慮し、総合的に判断する。

問 国民健康保険について

①一般財源からの法定外繰り入れを続け、国民健康保険が市民の健康を守り続ける制度であることを望むかがか。②「健康で長寿の山梨市」を目指した運動を作り出して欲しいかがか。

市民課長 日野原ちどり

答 ①繰入金の主なものには保険基盤安定繰入金であり、低所得者の国保税軽減に対し、国県が4分の3、市が4分の1の負担により一般会計から繰り入れを行っている。これまでどおり、ルールに基づく繰り入れは継続していきたいと考えている。②本市では第3次山梨市健康増進計画を策定している。本計画は、「元氣・生きがい地域で支える健康づくり」を基本理念とし、施策を推進することで、市民の健康増進に寄与するものが、国保財政にも大きく貢献することになるという意識を醸成するために周知する。

問 学校給食の無料化促進について

①無料化を先送りすることなく、創意工夫を行って欲しいと考えるかがか。②地産地消や安心安全な食材の提供を、農協とタイアップして取り組み具体化して欲しいと考えるかがか。

教育長 市川今朝則

答 ①全ての児童生徒を対象とした学校給食の無料化は、厳しい状況にある。今後は、準要保護世帯以外の貧困家庭へ給食費支給交付の拡充や一部補助が可能か多面的に検討する。②関係機関と連携を密にし努力する。



▲学校給食



萩原弥香 議員

公明党

問 「農泊」の推進について

国は2020年までに持続的なビジネスとして実施できる農泊地区を500地域創出することを目標に掲げている。本市の「農泊」への考えを伺いたい。

市長 高木晴雄

答 本市では、昨年6月設立した山梨市ふるさと振興機構が、農泊の推進のため国の平成29年度農山村漁村交付金事業に応募したが、選定されなかった。今後も引き続き、農泊の推進に向けた取り組みを実施するため、平成30年度改めて応募する予定である。

農泊の推進には、地域住民の協力が必要不可欠である。本市の宝を守り、活かすため、地域と一丸となって事業の推進に取り組んでいきたい。

問 「読書通帳」の導入について

各地で推進されている「読書通帳」の導入について、本市の考えを伺いたい。

生涯学習課長 望月好也

答 現在使われている読書通帳は大きく3種類に分かれる。一つ目は預金通帳タイプ。二つ目はお薬手帳タイプ。三つ目は自書タイプである。本市では、平成30年度から図書館において図書館オリジナルの自書タイプの読書通帳導入を計画している。

問 学校での心肺蘇生教育の普及について

突然の心肺停止から命を救うために、心肺蘇生とAEDの知識と技能普及が必要である。児童生徒への心肺蘇生教育の現状を伺いたい。

学校教育課長 角田弘樹

答 心肺蘇生教育の実施状況は、教職員については、11校中9校が講習会を実施しているが、児童生徒を対象とした講習会は、1校のみである。中学生については、今後、教職員対象の講習会を全ての学校で実施するとともに、生徒対象の講習会も学校と連携しながら実施していく。

その他の質問

○本庁への松の植樹について
○マイナンバー制度におけるマイナンバーについて



▲AED



土屋裕紀 議員

新翔会

問 山梨県特有の文化「無尽」を活かしたまちづくりについて

無尽文化を推進すると共に、要望や提言を促すなど全国的にクローズアップされる無尽の利活用策を検討してはいかがか。

まちづくり政策課長 中山浩貴

答 若者から高齢者まで、あらゆる方面から意見を伺う機会の創設に有効と考える。なお、第2次山梨市まちづくり総合計画では、山梨市を変える10のプロジェクトが示されている。このプロジェクトでも無尽が活用できないか研究する。

問 日川橋の架け替え及びアプローチ道路の進捗状況と、近隣住民への説明はどのように考えているのか伺いたい。

建設課長 小池正樹

答 日川橋へのアプローチ道路は、幅員が狭く歩行者の安全確保が課題となっている。現在、橋梁・道路予備設計を実施中であり、バイパス案も視野に入れ、整備方針を検討中である。今後、本市は県と連携を図りながら、来年度中の地元説明会開催と、早期の着手を県に積極的に働きかける。

問 子供の遊び場と都市公園の在り方について

①市内に点在している児童遊具の安全性について伺いたい。②少子高齢化の社会情勢から都市公園の再配置と整備が理想と考えるがいかがか。

子育て支援課長 萩原双葉

答 ①学校と都市公園を除く児童遊園地70カ所の管理は、各行政区で管理し、遊具等に修繕が必要な場合は補助金により、その費用の一部を補助している。また、市では遊具の不備によるケガに対し傷害保険に加入し、万が一の場合に備えている。②利用者が大幅に減っている公園は、地域に望まれる公園として健全に維持管理を進められる方策を検討する。

その他の質問

○平成30年度当初予算の特徴と普通建設事業費の減額、基金取り崩しについて



▲日川橋



飯島力男 議員

尚志会

問 農業経営者の育成支援について

①果樹栽培に係る栽培技術の習得や経営者としての育成強化を行うための事業等、市ではどのような支援を行っているのか伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ①ブドウやモモの栽培者を対象に、県果樹試験場及びJAフルーツ山梨指導部による営農指導や、各地区の圃場における講習会等を多数開催し、栽培技術の習得に努めている。山梨市就農定着支援制度推進事業は、優れた農業技術を持つアグリマスタアの指導のもと、就農に必要な技術や、出荷の仕方などの研修を行っている。また、山梨市親元就農支援補助金事業は、農業後継者の就農を支援し、軌道に乗るまでの間、最長3年間支援する事業で一人年間60万円を補助している。経営者育成に係る支援は、農業簿記についての研修会があり、県農務事務所やJAと連携を図りながら農業

経営改善研修会を実施し、経営者としての育成強化を図っている。

問 山梨市社会福祉協議会本所事務所の要望に対する市の対応方針について

昨年末に社会福祉協議会から提出された要望書については、社会福祉協議会と移転協議を行うとのことであったが、その後の協議はどのようなになっているのか伺いたい。

福祉課長 窪川明彦

答 協議の進捗状況については、昨年11月に提出された要望書により移転の協議を進めており、現在、社会福祉協議会の事務所として必要なスペース等の確認を行っている。社会福祉協議会は、本市の福祉活動の拠点であるため、高齢者や障害者などの皆様の利便性を考慮し、ボランティアセンター機能も併せて考える必要がある。今後も良い活動拠点となるよう検討を進める。

その他の質問

○予算規模の拡大に伴う資金繰りの考え方について



▲社会福祉協議会

一般質問



三枝正文 議員

新翔会

問 廃校小学校活用策の検討状況について

廃校舎の活用方法について、企業誘致等も含めて今まで取り組み検討してきた経過と今後の対応について伺いたい。

市長 高木晴雄

答 本市では、地域の意向を十分に伺い、活用方針の方向性を決めていきたいと考えている。旧三富小学校は、地域の要望により、民間事業者を含めた公募による活用策の募集を考えている。旧牧丘第二小学校は、立地条件や建物状態が良好であることから、様々な方面から問い合わせがある。これらを調整し、本市が民間事業者を含めた提案を受け付ける中、地域住民に提案していきたいと考える。旧牧丘第三小学校は、今年度、武蔵野大学が夏季の時期に行う「山の学校」として受け入れ、地域との交流事業を実施したが、一年を通して廃校の活用ができるか検討

問 地区防災計画の策定支援にしていきたい。

地域の実情に合った防災マニュアルの整備が何よりも大切であるが、①地区防災計画策定に向けての進捗状況を伺いたい。②地区防災計画策定の遅れをどのように支援していくのか伺いたい。

総務課長 中村貴仁

答 ①地区防災計画の手引きとなる市民防災マニュアルを、

昨年7月から年度末の完成に向けて進めていたが再考する必要があるため、平成30年4月から具体的な地区防災計画策定に向けた取り組みを進める予定は若干遅れるが、6月までにはマニュアル策定を完了し、全戸配布したい。②地区防災計画は、平成25年の災害対策基本法改正により創設されたものであり、市町村防災会議の議決により公的な性格を持つことができる計画となる。市としては、必要性を周知しながら地区防災計画策定に向けた支援体制を構築していきたいと考えている。

その他の質問

○国が創設を目指す森林環境税について○荒廃した一級河川の景観について



▲廃校となった牧丘第二小学校



古屋弘和 議員

新翔会

問 中心市街地のまちづくりについて

日本のどの街も衰退という厳しい現実がある中で、形を作り変えて現状維持や、守る手段があると思う。①人口減少時代の本市の土地政策について、旧市役所跡地や民間の広大な空き地の活用策について伺いたい。②本市を活性化するイベントとして、大規模なお祭り等の開催が可能か考えを伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ①旧市役所跡地の利活用は、平成30年度には民間誘導

も含め、活用の方向性を見出したと考えている。また、民間の広大な空き地は、本市のまちづくりの方向性を示し、可能な限り本市の活性化に資する用途利用の協力をお願いする。②新たな大規模イベント開催について、手法、場所、時期などをあらゆる面で可能性を、市民の皆様と見いだせるよう研究する。

問 山梨市立産婦人科医院について

本市に全国初の公設民営方式の市立産婦人科医院が開院したが、市外からの子育て世代の移住につながるため、産前産後サポート事業に係る情報発信の強化が必要と思うかがか。また、現在の管理運営等の状況を伺いたい。

健康増進課長 小田切聡

答 宿泊型産後ケア事業は、

利用が6件に留まっているので、利用者の感想を子育て情報誌等で紹介し、事業の趣旨を理解してもらえよう努める。訪問型事業は、医療情報が生かされることできめ細やかな対応に繋がっている。デイ・サービス型事業の利用者からは、他の母親と情報交換ができる等、好評を得ている。また、指定管理者である医療法人東雲会と、指定期間を20年間とし、基本協定を締結している。

その他の質問

○南反保地域整備推進事業について○アスベスト飛散防止対策について



▲旧市役所庁舎跡地



木内健司 議員

公明党

問 公共交通空白地域の解消に向けた取り組みについて

高知県梼原町では、住民による過疎地域有償運送事業を実施している。一昨年の12月議会でも島根県安来市の事例を挙げ質問した経緯があるが、その後の研究状況及び本市でも自治会輸送活動開始に向けた取り組みを行うべきと考えるがいかがが。

市長 高木晴雄

答 当面、現状のバス路線を継続して行くことになるが、

バスが利用しづらい地域の解消も含め、本市にふさわしい公共交通の在り方について、専門的見地からの検討も視野に入れながら継続して研究していきたいと考える。過疎地有償運送の実施については諸要件や課題もあるが、効果的な輸送手段と考えているので、実施の可能性について研究していきたいと考える。今後も市民ニーズの把握に努め、地域特性に合った公共交通体系の構築を目指していく。

問 準中型免許の新設に伴う消防団への対応について

昨年3月から準中型免許が新設され、新規に普通自動車免許を取得した場合、3.5トンを超える車両の運転ができない。市消防団に配備された車両のうち3.5トンを超える車両は何台あるのか伺いたい。また、免許取得費補助事業実施要綱に準中型免許を追加することを求めるがいかがが。

総務課長 中村貴仁

答 車両総重量3.5トンを超える車両は、全57台中29台である。準中型免許の追加については、減少する消防団員の確保対策の一つとしても効果が得られることを期待し、追加に向けて取り組む予定である。具体的には中型免許と同様の限度額8万円を、準中型免許取得に対する補助金として追加する形で要綱を改正し、平成30年度から対応したい。

その他の質問

○子ども医療費助成制度の拡充について



▲消防車両



武井寿幸 議員

新翔会

問 職員不正採用等不祥事の再発防止について

① 地方公務員法には、職員は条例の定めるところにより服務の宣誓をしなければならないとあるが、本市には条例が制定されているのか、職員の服務の宣誓はされているのか伺いたい。
② 職務の遂行に当たり法令や地方公共団体の規則及び規程に従い、且つ、上司の職務上の命令に忠実に従わねばならないとあるが条例の制定はされているのか伺いたい。
③ 職員の倫理観の醸成等を図る研修の強化をどう進めていくのか伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ① 職員の服務の宣誓に関する条例は制定されており、

服務の宣誓を行っている。② 地方公務員法に定める基準に従い、規程を制定している。③ 研修は昨年11月に実施したが、今後も年数回実施する。

問 山梨市民歌の普及に向けた取り組みについて

市政施行10周年を記念し、市民歌が制定され各戸にCDも配布された。歌詞、メロディー共に評判の良い市民歌だが、更なる普及に向けた取り組みについて伺いたい。まちづくり政策課長 中山浩貴

答 今後の普及の取り組みは、防災無線の定時のチャイム音としての活用、JR駅構内での電車発着音、各種イベントの開催時などで歌うきっかけを多くし、すべての市民が身近に感じ愛着が持てるように取り組みたいと考える。

問 市民バスの停留所新設について

昨年、牧丘町倉科にJAの笛川支所が新設されたが、市民バスの停留所が遠く不便のため停留所の新設を要望するがいかがが。

総務課長 中村貴仁

答 笛川支所から停留所が離れたおり大変不便であると

の声を聞いている。笛川支所前へ停留所を新設したいと考える。

その他の質問

○ICT教育推進に向けての取り組みについて
○小中一貫教育推進に向けての取り組みについて
○牧丘市有林の有効活用事業について



▲JA フルーツ山梨笛川支所

委員会報告

総務常任委員会

付託議案

各議案番号の件名については、3頁、4頁「議案等審議結果」をご覧ください。

- 議案第3号
- 議案第4号
- 議案第5号
- 議案第6号
- 議案第9号
- 議案第14号
- 議案第16号
- 議案第19号
- 議案第20号
- 議案第21号
- 議案第30号
- 議案第31号
- 議案第32号
- 議案第33号

総務常任委員会

- ◎根津 和博 ○土屋 裕紀
- 清水 時保 飯島 力男
- 古屋 弘和

問 歳入において、退職被保険者等国民健康保険税が減額補正となっている理由について伺いたい。

答 退職被保険者は、60歳から64歳までの被保険者で、厚生年金等に20年以上加入し、年金受給権が発生している方等が対象になる。

退職者医療制度については、平成26年度末に終了しており、すべての退職被保険者の方が65歳になる平成31年度末まで、被保険者数が減少し続けることとなるが、今年度は想定より多く対象者が減少したためである。

問 出産育児一時金等繰入金の減額補正の理由について伺いたい。

答 出生数の減少と、平成28年10月からの短時間労働者の被用者保険への適用拡大により、社会保険から出産育児一時金を受給する方が増えたためと考えられる。

問 市税のうち、軽自動車税が前年度と比較して増額と

なっている要因及び今後の見込みについて伺いたい。

答 新年度予算は、四輪乗用軽自動車保有台数の伸びを見込んで算定している。

平成29年度における対前年度比較では、税率が低い旧税率適用の車両が703台減、税率が高い新税率適用の車両が507台増、初年度登録から13年経過した重課税率適用の車両が373台増となっており、その他の区分を含む四輪乗用軽自動車合計で、125台増加しており、新年度も増加が見込まれるためである。

今後の傾向としては、経済的な面からも、重量税や保険料が低額で、燃費の良い軽自動車保有が増える傾向は、燃費の悪い車ではなかったと思われる。

問 固定資産税が前年度と



▲総務常任委員会での審査の様子

比較して減額となっている要因について伺いたい。

答 平成30年度は3年に一度の評価替えの年となる。都市部では地価の下落幅の縮小や一部商業地での上昇が見られるが、地方ではいまだ下落傾向にあるため、減額を見込んでいます。

問 三富地域活性化事業の予算内容及びこれまでの取り組みについて伺いたい。

答 平成30年度に予算計上している内容については、花織り機を購入する予算である。徳和天神祭りの山車の花飾りや三富地域におけるお祭りでの花飾りを作成するためのものである。

これまでの取り組みとしては、三富支所内を改装してギャラリースペースを設け、三富の伝統文化や地域の方の作品を展示したり、三富の地域の方々と協力し、みとみつ子祭りを開催し約200人の参加があった。

問 地域商社拠点整備事業について、整備内容及び整備後の施設利用について伺いたい。

答 旧三富保育園を地域商社一般社団法人山梨市ふるさと振興機構の拠点施設として、整備を行うものである。

内容としては、トイレ改修、シャワー室設置、雨漏りの防水工事、また、地域との交流事業を行う際に来訪者が宿泊できるような簡便な整備を行う予定である。

整備後は、普通財産として貸し付け、永久的に地域商社の拠点施設として活動していただくことを考えている。

現地調査として、山梨市情報通信センター、三富支所みとみギャラリー、地域商社拠点施設として整備する旧三富保育園、牧丘町総合会館市民ホール、牧丘町コミュニティセンターの視察を行った。



▲三富支所みとみギャラリーの視察の様子

建設経済常任委員会

付託議案

各議案番号の件名については、3頁、4頁「議案等審議結果」をご覧ください。

- 議案第2号
- 議案第10号
- 議案第11号
- 議案第12号
- 議案第13号
- 議案第17号
- 議案第19号
- 議案第22号
- 議案第25号
- 議案第26号
- 議案第27号
- 議案第29号
- 議案第30号
- 議案第34号
- 議案第37号
- 議案第38号
- 議案第39号
- 議案第41号
- 議案第42号

建設経済常任委員会

- ◎三枝 正文 ○深沢 敏彦
- 村田 浩 矢崎 和也
- 木内 健司 飯嶋 賢一

問 山梨市内の都市公園において、万力公園のローラースケート場や日川緑地のテニスコートは、運動施設として利用されているのか伺いたい。

答 都市公園法第2条第2項で規定する施設としては、ローラースケート場、テニスコートとも運動施設とされているが、実際の使用は、ローラースケート場については、初めて自転車に乗る人のための練習場としての利用が多く、テニスコートについては、昭和60年代前半までは利用者があつたが、過去5、6年はほとんど利用されていない。テニスコートについては、一昨年からの地域の方と使用方法について協議を行い、今年2月に市が周辺整備を行った。来年度、区長等と相談しながら今後の利用方法を考えたい。

問 移動販売に対する補助金は、日常買い物に困っている市民を対象とした補助制度であると思うが、支援の内容について

伺いたい。

答 本市の移動販売支援事業など買い物に困難な状況に置かれた市民を対象に移動販売を行う事業者に対し、平成25年度に補助金制度を創設した。

制度の内容は、移動販売に必要な車両に対し補助するものであり、新規に車両を購入した場合は、対象経費の2分の1、上限150万円、修理の場合は上限20万円を補助し、山間地など2地域以上を回ることを条件にしている。

なお、この補助金創設以降、1件の新規の移動販売業者に補助金の交付を行った実績があり、買い物に不便を感じている買い物弱者の支援に繋がっている。

問 関連



▲建設経済常任委員会での審査の様子

機器購入補助事業の農業者への機器購入補助金は、どのような機器が対象になるのか伺いたい。

答 現在、JAFフルーツ山梨と提携し、土の温度や湿度などを計測する「みどりクラウド」という機械を使用し、市内の13農家で実証実験を行っている。今年度はN-TTが費用を負担しているが、来年度の本格導入にあたり、補助対象経費の2分の1、限度額を30万円として10件分の補助を行うものである。

問 乙女鉦山遊歩道整備事業と今後の計画について伺いたい。

答 乙女鉦山については、進入路の約2キロ区間において雨水等により、えぐれている部分の修繕や、乙女鉦山入口付近に人の侵入を防ぐための門扉の整備を行う。今後、5か年計画により乙女湖周辺整備として、乙女鉦山跡地を観光資源として整備をしていく。

問 今回市道に認定された道路は山梨地域のみであるが、牧丘・三富地域では市道の認定はないのか伺いたい。

答 今回認定されたものは全て開発行為に伴うものである。開発行為は都市計画区域内で1,000㎡以上の開発、住宅の戸数が4区画以上の場合等が対象となる。事前に開発調整会議を行い、市の基準に適合する道路構造物を市で引き取り認定している。牧丘・三富地域は都市計画区域外であり、開発行為の対象ではないが、別の条件などにより認定される場合もある。

現地調査として、落合正徳寺線J R中央線跨線橋部分、万力地区畑地帯総合整備事業の視察を行った。



▲万力地区畑地帯総合整備事業

委員会報告

教育民生常任委員会

付託議案

各議案番号の件名については、3頁、4頁「議案等審議結果」をご覧ください。

- 議案第1号
- 議案第7号
- 議案第8号
- 議案第15号
- 議案第18号
- 議案第19号
- 議案第21号
- 議案第23号
- 議案第24号
- 議案第28号
- 議案第30号
- 議案第31号
- 議案第32号
- 議案第35号
- 議案第36号
- 議案第40号
- 議案第43号
- 議案第44号

教育民生常任委員会

- ◎岩崎 友江 ○萩原 弥香
- 小野 鈴枝 武井 寿幸
- 向山 輝

問

母子保健衛生費補助金を減額補正する理由を伺いたい。

答

歳出の母子保健事業経費の減額に伴い、歳入の母子保健衛生費補助金も減額している。具体的には、出生数の約2割が産後うつになるというデータがあり、宿泊型産後ケア事業について34件の利用を見込んで予算を確保していたが、3月末までに18件の利用者を見込み、その分を減額した。

問

かかりつけ医で健診を受けた市民の情報を市に提供してもらう事業について伺いたい。

答

この事業は、県全体で行っている事業であり、本市でも、かかりつけ医の受診記録を提供していただくことで、特定健診を受診したとみなすことが出来るので、特定健診の受診率向上のために、情報提供していただくこととしている。強制ではなく、協力をお願いするという意味合いで行っており、協力していただいた、かかりつけ医には、2,500円

をお支払いしている。

問

学校給食センター建設事業の進捗率について伺いたい。

答

学校給食センター建設事業は、当初の予定よりも順調に進んでおり、継続費の補正を行う。継続費の総額は変わらないが、平成29年度分を増額し、それに伴い平成30年度分が減額となる。3月末で建築、電気、機械等の建屋部分が約9割、厨房の設置工事が約6割完成する。

問

晴風園において、精神科の医師がどのような業務を行なっているのか伺いたい。

答

日下部記念病院の医師に依頼しており、毎月定期的に相談する機会がある。6回は園に来て、入園者と面談をしており、残り6回は



▲教育民生常任委員会での審査の様子

職員が病院に行つて入園者の情報提供をし、処方を受けている。

問

犬、猫の不妊・去勢手術の助成事業について伺いたい。

答

平成30年4月1日から新規事業として行なうものであり、広報やまなし5月号及びホームページに事業内容を掲載し、市民に周知する。不妊手術については、犬7,000円、猫5,000円、去勢手術については犬5,000円、猫4,000円を助成する。

問

鍵懸閑跡はいつ頃、市の指定文化財として整備されたのか。また、来年度に行う改修工事にかかる費用を伺いたい。

答

旧牧丘町時代に山梨県が提唱する、やまなしの歴史文化公園構想に基づいて、平成3年度に整備したものである。来年度予算として320万4,000円を計上し、門の改修工事を行なう。

問

環境センター周辺の耕作者への人間ドック費用補助事業について、いつまで行うのか

伺いたい。

答

環境センターから半径600メートル以内の畑で耕作している方に対して、人間ドックの費用を全額補助しており、平成30年度は141人分予算計上している。5年前に締結した協定では、環境センターを解体した年から2年後まで補助を続けるという内容であるため、平成31年度まで事業を行う。

現地調査として、特別支援学級の現状を伺うために加納岩小学校、3月末で建屋が9割完成する山梨市学校給食センター、来年度に門の改修工事をする鍵懸閑跡の視察を行った。



▲来年度に門の改修工事をする鍵懸閑跡

議会活動日誌

2月

- ・「第13回自然と清流・果実の里やまなし短歌大会」表彰式（24日）
- ・議会運営委員会（26日）
- ・議員全員協議会（26日）
- ・平成30年3月定例会（28日～3月23日）
- ・会派代表者会議（28日）



3月

- ・議会運営委員会（8日、14日、22日、23日）
- ・議員全員協議会（8日、14日、22日、23日）
- ・第41回春季山梨市少年野球大会（11日）
- ・市内各中学校卒業式（13日）
- ・市内各小学校卒業式（20日）
- ・山梨市緑化推進委員会総会（20日）
- ・西関東連絡道路開通式（21日）
- ・山梨市制施行12周年記念式典（22日）
- ・会派代表者会議（22日）
- ・つつじ幼稚園卒園式（23日）
- ・平成29年度山梨市中小企業労務改善協議会「永年勤続優良従業員表彰式」（25日）
- ・千葉県八千代市議会行政視察受け入れ（26日）
- ・山梨市都市計画審議会委員委嘱状交付式及び山梨市都市計画審議会（26日）



4月

- ・市内各小学校入学式（5日）
- ・つつじ幼稚園入園式（6日）
- ・市内各中学校入学式（6日）
- ・信玄公祭り山梨市隊出陣式（7日）
- ・山梨県市議会議長会正副会長・事務局長会議（11日）
- ・「第23回万葉うたまつりとホテル観賞会」実行委員会総会（13日）
- ・建設協力会通常総会（17日）
- ・第34回巨峰の丘マラソン大会実行委員会（19日）
- ・第259回山梨県市議会議長会定期総会（20日）
- ・平成30年第27回山梨市少年柔道招待試合（22日）
- ・第84回関東市議会議長会定期総会（24日）



5月

- ・山梨市自衛隊協力会平成30年度定期総会（2日）
- ・千葉県八街市議会行政視察受け入れ（8日）
- ・平成30年度リニア中央新幹線建設促進山梨県期成同盟会総会及び講演会（9日）
- ・平成30年度山梨県市議会議長会事務局職員研修会（11日）
- ・山梨市選挙管理委員会連合会第69回通常総会（14日）
- ・山梨教育委員会委員任命式（21日）
- ・平成30年度山梨市障害者福祉会通常総会（22日）
- ・山梨県町村議会議会自治功労者表彰式（22日）
- ・平成30年度山梨市水防協議会委員の委嘱式及び水防協議会（22日）
- ・平成30年度県下戦没者慰霊祭（25日）
- ・ごみゼロの日に伴う観光地環境美化活動（29日）
- ・議会運営委員会（29日）
- ・議員全員協議会（29日）
- ・第94回全国市議会議長会定期総会（30日）

6月定例会開催予定

- 6月 1日(金) 本会議（開会）
- 15日(金) 本会議（代表質問）
- 18日(月) 本会議（一般質問）
- 19日(火) 常任委員会（総務）
- 20日(水) 常任委員会（建設経済）
- 21日(木) 常任委員会（教育民生）
- 26日(火) 本会議（閉会）

※全日程午前10時から開会予定

編集後記

緑ふかい青葉に吹く風も一段とこち良い季節となりました。三月定例会の内容を市民の皆様にお届けいたしました。

市より毎月発行されております広報やまなしとともに読みいただきますと、より市政の動きがわかりいただけます。

これからも編集委員一同親しみやすくわかりやすい紙面づくりに取り組んでまいります。

市民の皆様のご意見やお気づきの点をお寄せいただければ幸いです。

武井 寿幸

議会だより編集委員会

委員長
副委員長
委員

根津 和博
武井 寿幸
小野 鈴枝
岩崎 友江
三枝 正文
村田 浩